

小山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	バリアフリー・デザイン論		
科目基礎情報							
科目番号	0015		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	複合工学専攻 (建築学コース)		対象学年	専2			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材							
担当教員	崔 熙元						
到達目標							
高齢者・障害者の特徴を理解し、空間的ニーズについて説明できる。 バリアフリーのためのプランニングのポイントについて説明できる。 住宅のバリアフリーデザインについて提案できる。 バリアフリーデザインの視点で環境評価ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	高齢者・障害者の特徴を的確に理解し、空間的ニーズについて説明できる。		高齢者・障害者の特徴を理解し、空間的ニーズについて説明できる。		高齢者・障害者の特徴を理解していない。		
評価項目2	バリアフリーのためのプランニングのポイントについて具体的に説明できる。		バリアフリーのためのプランニングのポイントについてある程度説明できる。		バリアフリーのためのプランニングのポイントについて説明できない。		
評価項目3	住宅のバリアフリーデザインについて様々なアプローチから提案できる。		住宅のバリアフリーデザインについてある程度提案できる。		住宅のバリアフリーデザインについて提案できない。		
評価項目4	バリアフリーデザインの視点で環境評価ができ、その改善方法が提案できる。		バリアフリーデザインの視点で環境評価ができる。		バリアフリーデザインの視点で環境評価ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ① 学習・教育到達度目標 ④ JABEE (D)							
教育方法等							
概要	高齢者や障害者の特性について特徴を理解し、バリアフリーデザインの具体的な提案方法について学ぶ。						
授業の進め方・方法	講義の他に、高齢者・障害者の特性を理解するため体を動かしたり、バリアフリーデザインのための図面を作成する。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	「バリアフリーデザイン」について (イントロ)		バリアフリーの概念を理解する。		
		2週	動作の原理		基本的なバリアのバリアフリー化の原理を理解する。		
		3週	高齢者の特性 I		高齢者の身体特性を理解する。		
		4週	高齢者の特性 II		高齢者の心理特性を理解する。		
		5週	高齢者の特性 III		高齢者に多い疾病を理解する。		
		6週	視覚障がいについて I		視覚障がいの特徴を理解する。		
		7週	視覚障がいについて II		視覚障がい者のための環境について理解する。		
		8週	聴覚障がいについて I		聴覚障がいの特徴を理解する。		
	4thQ	9週	聴覚障がいについて II		聴覚障がい者のための環境について理解する。		
		10週	プランニングのポイント I		高齢者・障がい者のための基本的なプランニングの手法について理解する。		
		11週	プランニングのポイント II		高齢者・障がい者のための基本的なプランニングの手法について理解する。		
		12週	空間別バリアフリーデザイン I		住宅の空間別のバリアフリーデザインについて理解し、図面として表現できる。		
		13週	空間別バリアフリーデザイン II		住宅の空間別のバリアフリーデザインについて理解し、図面として表現できる。		
		14週	事例分析及びバリアフリーデザインの提案 I		事例を分析し、実際の図面でバリアフリーデザインを提案する。		
		15週	事例分析及びバリアフリーデザインの提案 II		事例を分析し、実際の図面でバリアフリーデザインを提案する。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	50	0	0	0	50	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	50	50
専門的能力	0	50	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0